

高寺清太郎氏文書概要

- 1: 文書群番号 082012
- 2: 文書群名 高寺清太郎氏文書
- 3: 出所 高寺清太郎家
- 4: 家業・役職等 近世：西武庫村庄屋
近代：西武庫村戸長
- 5: 地名 摂津国武庫郡西武庫村／兵庫県武庫郡西武庫村／武庫郡武庫村西武庫／
尼崎市西武庫／尼崎市武庫町
- 6: 行政区分 幕府領／旗本佐藤氏（信則系）知行所／兵庫県第8区／常吉組戸長役場
／武庫村／尼崎市
- 7: 歴史 西武庫は武庫地区の大字で、市城北東部、武庫川の東岸に位置する。
史料上の初見は、正保年間（1644～1648）の「正保郷帳」（『尼崎市
史』第5巻）で、「慶長十年摂津国絵図」（1605年）には養田村となっ
ている。
近世初期には幕府領、元和3年（1617）旗本佐藤氏（信則系）の知行
所となった。村高は「慶長十年摂津国絵図」に152.221石、「元禄郷
帳」に152.521石、「天保郷帳」に192.165石とある。武庫井組に属し
た。氏神は須佐男神社（近世には牛頭天王社）、寺院は浄土真宗興正派
養専寺。西武庫須佐男神社十三重塔が残っている。
明治22年（1889）以降は武庫村、昭和17年（1942）以降は尼崎市の
大字となったが、昭和40・52年の住居表示により西武庫という地名は消
滅した。
高寺家は近世には西武庫村庄屋を、明治期には戸長を務めた家であ
る。
- 8: 伝来 平成7年(1995)11月、高寺氏より寄託。
- 9: 史料入手先 高寺敬治氏（清太郎氏子息）
- 10: 点数 713点（目録件数710件）
- 11: 年代 寛保3年(1743)～明治35年(1902)
- 12: 構造と内容 本文書群は近代、特に明治前期の史料が多く、①近世の西武庫村関
係、②近代の西武庫村関係、③高寺家の私的文書からなる。①は名寄
帳、年貢勘定目録、免状、村方入用帳、おかげ踊り、年季奉公人請状、
金銀米出入帳、溜池早魃関係などがある。②には戸長役場関係、地券関
係、山林原野地租改正関係、諸税帳面、諸願書・届類、社寺関係、小作
関係、水車関係、武庫川堤防修繕関係、水堂井筋高瀬通船関係などがあ
る。③は結納目録・婚礼目録ほか。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳